

航空自衛隊浜松基地からの排水の調査について

昨年9月、本市から浜松基地に対して、①PFAS含有泡消火剤についての使用履歴、②地下水（井戸）の水質調査、③基地からの排水の調査、について調査依頼を行ったところ、③について、今般、国から下記のとおり説明がありましたので、その概要についてお知らせします。

記

1. 日 時 令和6年8月8日（木）9時30分～10時00分
2. 会 場 秘書課（市長室）
3. 来訪者 防衛省南関東防衛局 末富 理栄 局長
防衛省南関東防衛局企画部 秋吉 裕一 部長
航空自衛隊浜松基地 鈴木 大 司令
4. 対応者 中野市長、山田環境部長、新谷市民部長

5. 国からの説明概要等

○防衛省

貴市においては、昨年5月1日に公表されたとおり、市内18地点を対象に河川水に含まれる有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の測定を行った結果、特に伊佐地川及び新川周辺において、追加調査を実施することとされたことと承知しています。当該追加調査に関し、貴市は、伊佐地川及び新川周辺に立地する環境法令の届出事業場を抽出してアンケートの実施や絞り込みを行うなどして、公共用水域へ排水している8件について、事業場からの排水の水質調査を実施し、本年4月30日に公表されたものと承知しています。また、今月5日に市が公表された調査結果（第8報）によれば、東神田川の起点において、有機フッ素化合物は指針値（暫定）を超えては検出されなかったと承知しています。

その上で、基地からの排水の水質調査について、貴市が実施した調査の考え方（基準）に照らし合わせた場合、浜松基地においては、周辺の公共用水域への排水は東神田川のみであり、こうした点を踏まえれば、東神田川において、浜松基地に限定した追加の水質調査を実施する必要はないものと考えています。

また、排水調査に係る現地確認としては、基地から北部承水路支流付近に繋がる排水路がありますが、基地からの流水は確認されていません。

●市側

防衛省の考え方は理解しました。調査結果（第8報）でもお知らせしていますが、市としては、今後、引き続き、地下水調査を実施していくこととしており、浜松基地の井戸水からは、有機フッ素化合物の高い数値は検出されなかったと承知していますが、浜松市民の安心・安全のため、引き続きご協力をお願いしたい。

（了）